

<b>【技術の名称】</b> TU-P工法 ー無溶接継手を用いた壁式PCa接合工法ー(改定3)	性能証明番号：GBRC 性能証明 第08-27号 改3 性能証明発効日：2016年6月2日 <b>【取得者】</b> 大成ユーレック株式会社
---	---

**【技術の概要】**

本技術は、壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造を対象としたPCa接合部のコッター筋継手に、クリップ継手、フック継手、ピン付きループ筋継手等の無溶接継手を採用したものである。

**【改定の内容】**

- 新規：GBRC性能証明第08-27号(2009年3月3日)  
 改定1：GBRC性能証明第08-27号改(2010年3月2日)
- ・壁主筋鋼種(SD490)の追加
  - ・施工管理規定等の変更
- 改定2：GBRC性能証明第08-27号改2(2012年8月14日)
- ・申込者の追加
  - ・フック筋継手の追加
  - ・充填モルタルの追加
  - ・工法名称の変更
- 改定3：GBRC性能証明第08-27号改3(2016年6月2日)
- ・ピン付きループ筋継手の追加
  - ・工法名称の変更
  - ・申込者を2社から1社に変更

**【技術開発の趣旨】**

従来、壁式PCa接合部は両側のPCa部材内に埋め込まれたコッター筋同士をフレア溶接で接合するか、またはコッター筋と添え筋をフレア溶接で接合している。フレア溶接は、溶接技能者の不足と相まって、現場施工品質の確保が難しい。本技術は、これらの問題解消を意図している。

**【性能証明の内容】**

本技術について性能証明の内容は、以下のとおりである。  
 申込者が提案する「TU-P工法 設計施工指針」に従って設計・施工された壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物のPCa接合部は、長期許容せん断耐力時に使用上支障をきたすひび割れを起こさず、短期許容せん断耐力時に修復性を損なうひび割れを起こさず、ならびに同指針で定める終局耐力以上の耐力を有する。

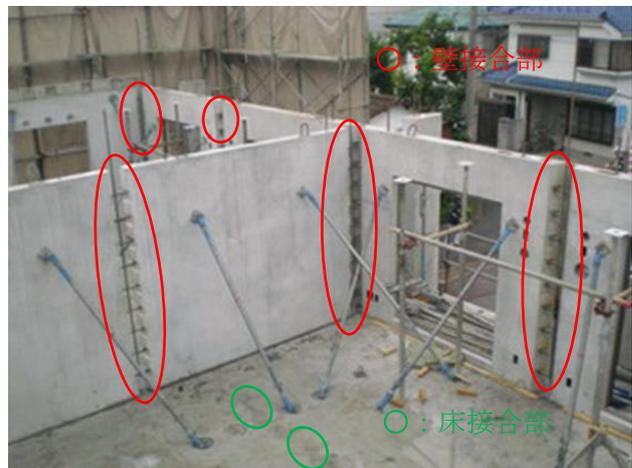


写真-1 PCa接合部の概要

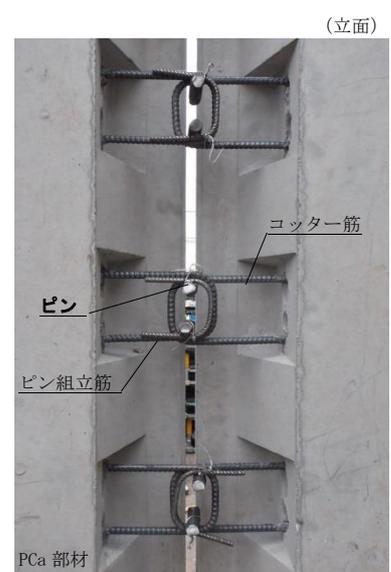
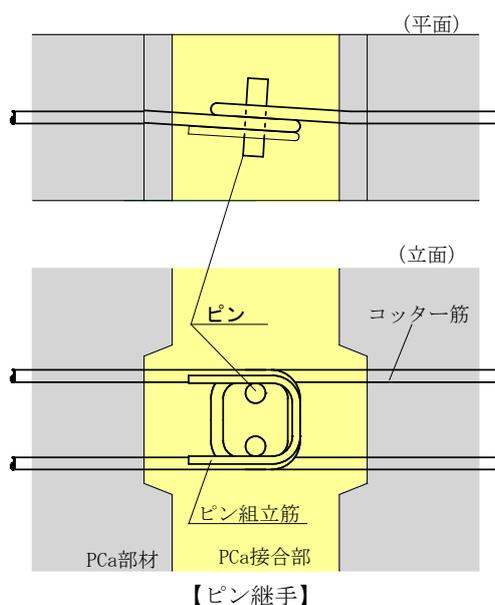
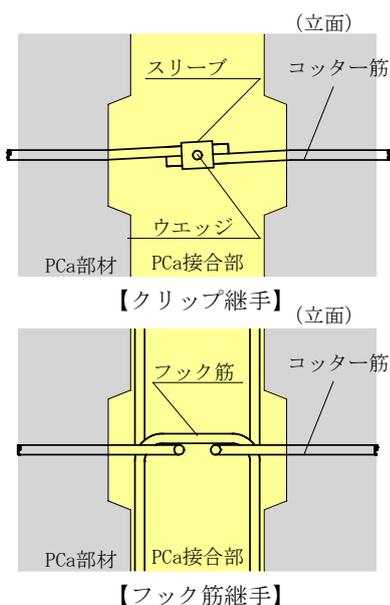


図-1 クリップ・フック継手

図-2 ピン付きループ筋継手

写真-2 ピン付きループ筋継手

**【本技術の問合せ先】**

大成ユーレック株式会社 品質保証部技術室 担当者：平松道明 E-mail：michiaki\_hiramatsu@u-lec.com  
 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-23-1 第3TOCビル TEL：03-3493-4957 FAX：03-3490-7126